

塗布・混和型モルタル接着増強剤

J A I A ☆☆☆☆

登録番号 002866

マノール

ポリマー 3倍液型



NET:18kg缶



NET:3kg×6/箱



NET:1kg×18/箱

「マノールポリマー3倍液型」は、JIS A 6203の品質基準に満足することが財団法人ベターリビング筑波建築試験センターの試験結果で確認されています。

マノールポリマー3倍液型はエチレン・酢酸ビニルコーポリマーを主成分とし、エチレンの特性である耐水性、耐アルカリ性、耐候性と、酢酸ビニルの特性である密着性、作業性をもち合わせている優れた高分子エマルジョンです。

マノールポリマー3倍液をセメント・モルタルに混和すると、セメントの水和反応を阻害することなく、作業性の向上、ポリマー自体の耐水性、耐アルカリ性、耐候性を生かし、セメントとポリマーの相互作用でセメント硬化体と骨材を強固に結合させます。

また、マノールポリマー3倍液型を下地に塗布することによりモルタルの接着増強剤として効果的です。

すなわちマノールポリマー3倍液型は①モルタル混和型 ②ノコ型 ③塗布型として使用でき、防水・接着・増強性を向上させる万能タイプの混和剤です。

特性

- 防水・接着・引張り・曲げ強度の向上
- キレツの低減、耐摩耗性、化学抵抗性の向上
- 作業性の向上

セメント混和・助材総合メーカー



株式会社 マノール

<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原 3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川 2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

※カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。カタログと製品は予告なしで変更する場合があります。

高分子エマルジョン マール ポリマー 3倍液型

使用法

1. 塗布工法 (吸水調整材)

下地: 壁面コンクリート・ALCの場合

- 本品を3倍液にしてハケ又はスプレーで均一に塗布します。
- 塗布後のオープンタイムが長く、追かけ塗りも可能です。
- 吸水性がはげしい下地には2回塗ります。



18kg缶の施工量 / 約360m², ALC……約180m²

下地: 床面コンクリートの場合

- 床面はとくにレイタンス、ゴミ、油類が浮きの原因となるので十分に除去、清掃します。
- 床面に本品の5倍液をデッキブラシ等ですり込むように塗布します。
- 吸水性がはげしい下地には2回塗ります。



18kg缶の施工量 / 約360m²

2. 混入工法 (不陸調整、薄塗り仕上げ、打継ぎ、豆板部、クラック補修、サッシ詰モルタル、防水層保護モルタル、樹脂モルタル)

ポリマーノロの場合

- セメントに本品の3倍液または5倍液で混練りします。(用途に応じて希釈倍率を選定して下さい。)
- 下地は十分に水湿した後、ノロをハケ又はこて塗ります。床面はデッキブラシを使って下さい。
- モルタル塗工する場合は、ノロが乾かないうちに追かけ塗ります。



18kg缶の施工量 / 約95m² (セメント4.7袋)



18kg缶の施工量 / 約150m² (セメント7.9袋)

下地調整・薄塗り仕上げの場合

- セメントと珪砂(7号)を十分に空合わせした後、本品の3倍または5倍液で混練りします。(用途に応じて希釈倍率を選定して下さい。)
- コテで1~2mm厚に塗工します。



18kg缶の施工量 / 1mm約130m²



18kg缶の施工量 / 1mm約220m²

ポリマーモルタルの場合

- セメントと川砂を十分に空合わせした後、本品の3倍または5倍液で混練りします。(用途に応じて希釈倍率を選定して下さい。)
- 下地に本品の3~5倍希釈液を塗布すれば、接着力は増強します。
- 練り置きは避けて下さい。



18kg缶の施工量 / 5mm約37m²



18kg缶の施工量 / 5mm約60m²

*3倍希釈液使用: 高性能接着防水用ポリマーセメントモルタル

*5倍希釈液使用: 汎用ポリマーセメントモルタル

注意事項

- 下地、とくに床面のレイタンス、塵埃、油類等は、接着効果を阻害しますので、必ず除去清掃して下さい。
- 気温が5℃以下の場合、施工しないで下さい。